参考様式第５－２号

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和8年　月　日 （　第5回　）
目標年度	令和16年度（2034年度）
市町村名 （市町村コード）	飯塚市 402052
地域名 （地域内農業集落名）	安恒 （安恒）

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1　地域における農業の将来の在り方

（1）　地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	37.72 ｈａ
①　農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	36.24 ｈａ
②　田の面積	37.09 ｈａ
③　畑の面積（果樹、茶等を含む）	0.59 ｈａ
④　区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ｈａ
⑤　区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.95 ｈａ
（参考）区域内における75才以上の農業者の農地面積の合計	2.49 ｈａ
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0 ｈａ
（備考）	

注１：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
　２：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。
　３：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
　４：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
　５：（参考）の区域内における○才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
　６：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

（2）　地域農業の現状及び課題

安恒地区は、認定農業者が3名、他21名で耕作している。認定農業者の後継者は30代であり、離農者農地を受け入れている。認定農業者以外は、50代～70代前半で後継者がいない。認定農業者はいずれもイチゴ栽培を拡大している。また、大豆・麦を作付けしている㈱ほなみ営農集団とは受諾契約を締結しているため、今後の状況を見据える必要がある。課題としては、農地が分散していることと農業者が減少することが予測されることからその対応が必要。

（3）　地域における農業の将来の在り方（作物の生産や栽培方法については、必須記載事項）

当地区は水稲とイチゴ栽培が中心であり、有機農業への切り替えや農地の集約を図る。また、イチゴ栽培の拡大が進められている現状を踏まえ、ＤＸの導入やロボット化の推進も進める。

2　農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

（1）農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

担い手を中心に集積・集約を進め、団地面積の拡大を農業委員や農地適正化推進委員と調整し、農地パトロールなどを通じて進める。

（2）担い手（効率的かつ安定的な経営を営む者）に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	47　％	将来の目標とする集積率	50　％

（3）農用地の集団化（集約化）に関する目標

行政や農業委員会、中間管理機構と連携し主要な担い手への集約を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が２の目標を達成するためとるべき必要な措置

（１）農用地の集積、集団化の取組
地権者、地域担い手、地域の農業委員や推進委員などの関係者とともに、中間管理機構の助言をもとに進める。
（２）農地中間管理機構の活用方法
担い手の経営意向を踏まえ、農地中間管理機構を通じ段階的に集約化する。その際農業委員や農地利用適正化推進委員と調整し、所有者の貸付移行時期に配慮する。
（３）基盤整備事業への取組
現状では、支障は少ないものと思われるが、必要が生じれば検討していく。
（４）多様な経営体の確保・育成の取組
新規農業者の受け入れ育成に当たっては、行政やＪＡと連携し、相談から定着まで切れ目なく取り組んでいく。
（５）農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
地区内での農作業の効率化を図るため、水稲の防除作業については、ＪＡや事業者への委託を進める。

以下任意記載事項（地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください）

☑	①鳥獣被害防止対策	☑	②有機・減農薬・減肥料	☑	③スマート農業	□	④畑地化・輸出等	□	⑤果樹等
□	⑥燃料・資源作物等	☑	⑦保全・管理等	□	⑧農業用施設	□	⑨耕畜連携等	☑	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①イノシシや小動物の被害が発生しないよう地区が一体となり防護柵の設置や行政や捕獲者との連携を進める。

②有機農業の導入を図り、減農薬、現肥料を進める。

③担い手の規模拡大や省力化を図るためスマート農業を推進する。

⑦遊休農地への対策として、地区を挙げた保全対策や溜池・河川・水路の管理を行う。

⑩地域計画変更の際の協議の場は座談会とし、早急に変更が必要な際は生産組合長に相談の上、協議の場の参集範囲を決定する。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和　　年度）				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

別紙1の通り

注１：「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者（農協を除く）は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

２：「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

３：農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

４：作業受託面積には、基幹３作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

５：備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5　農業支援サービス事業者一覧（任意記載事項）

番号	事業体名 （氏名・名称）	作業内容	対象品目

6　目標地図（別添のとおり）

4　地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）　（別紙1）

	属性	農業を担う者（氏名・名称）	現状			10年後（目標年度：令和 16 年度）				
			経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	利用者	[redacted]	-	0.16 ha	- ha	-	0.16 ha	- ha	A	
2	利用者		水稲	2.13 ha	- ha	水稲	1.20 ha	- ha	C	
3	認農		-	0.04 ha	- ha	-	0.04 ha	- ha	D	
4	利用者		水稲	1.11 ha	- ha	水稲	1.14 ha	- ha	E	
5	認就		野菜	0.11 ha	- ha	野菜	0.11 ha	- ha	F	
6	認農		野菜,麦,水稲,育苗	6.67 ha	- ha	野菜,麦,水稲,育苗	6.85 ha	- ha	G	
7	利用者		水稲,飼料用米	0.62 ha	- ha	水稲,飼料用米	1.80 ha	- ha	H	
8	利用者		水稲	0.20 ha	- ha	水稲	0.20 ha	- ha	I	
9	利用者		野菜,水稲	0.16 ha	- ha	野菜,水稲	0.16 ha	- ha	J	
10	利用者		水稲	0.47 ha	- ha	水稲	0.47 ha	- ha	K	
11	認農		野菜,水稲,飼料用米,育苗	7.22 ha	- ha	野菜,水稲,飼料用米,育苗	8.85 ha	- ha	L	
12	認農		野菜,水稲,育苗	3.84 ha	- ha	野菜,水稲,育苗	6.89 ha	- ha	M	
13	利用者		水稲	0.85 ha	- ha	水稲	0.85 ha	- ha	N	
14	利用者		水稲	0.12 ha	- ha	水稲	0.12 ha	- ha	O	
15	利用者		水稲	0.18 ha	- ha	水稲	0.18 ha	- ha	P	
16	利用者		水稲	0.38 ha	- ha	水稲	0.17 ha	- ha	Q	
17	利用者		水稲	0.29 ha	- ha	水稲	0.29 ha	- ha	R	
18	利用者		-	0.23 ha	- ha	-	0.23 ha	- ha	S	
19	利用者		水稲	0.04 ha	- ha	水稲	0.04 ha	- ha	T	
20	利用者		野菜	0.53 ha	- ha	野菜	0.53 ha	- ha	U	
21	利用者		野菜,水稲	0.04 ha	- ha	野菜,水稲	0.21 ha	- ha	V	
22	利用者		-	1.14 ha	- ha	-	0.19 ha	- ha	W	
23	利用者		水稲	0.33 ha	- ha	水稲	0.33 ha	- ha	X	
24	利用者		水稲	0.25 ha	- ha	水稲	0.25 ha	- ha	Y	
	計	24経営体		27.10 ha	ha		31.26 ha	ha		